

新聞+WEB連動で  
便利な病院情報

# メディカルガイド

2026年4月第2週号



健康  
と  
医療

## 健康と医療コラム いきいきゼミナール

テーマ 加齢臭の原因となる皮膚のできもの「粉瘤(ふんりゅう)」  
医療法人薬友会 いしやま形成外科クリニック 石山 誠一郎 院長

### 粉瘤(ふんりゅう)とは どのような皮膚疾患ですか

粉瘤は、皮膚の下に袋状の構造物ができ、その中に本来皮膚からはがれ落ちるはずの角質や皮脂がたまる良性の腫瘍です。皮膚のできものの中でも発症頻度が高く、痛みを伴わないため、放置してしまう方がとても多い疾患です。粉瘤は体中どこにでもできますが、その原因は明らかではありません。

粉瘤の表面には黒い点のような開口部があり、そこから不快な臭いのするペースト状の白い物質が出てくることがあり、独特な体臭や加齢臭の原因ともなります。

粉瘤は自然には治りません。最初は小さく、日常生活に支障を来たすことはないですが、徐々に大きくなり、皮膚の膨らみやしこりとして気になり始めます。放っておくと、10cm以上の大きさになることもあります。ニキビと勘違いして、

安易にしばり出そうとすると、細菌感染を起こします。炎症を起こした粉瘤は急に大きくなり、赤く腫れあがって激痛を伴います。単なるくおでき)やく吹き出物)と考え、受診が遅れると重症化、がん化することもあるので注意が必要です。

### 治療について 教えてください

粉瘤は、飲み薬や塗り薬で自然と消えることはありません。重症化した粉瘤では、少しでも切開して膿や内容物を押し出す治療が行われることが多いですが、切開のみでは再発を繰り返します。完治には



外科的に袋状の構造物を完全に  
取り除く必要があります。

切開処置や不完全な“くり抜き  
切除法”などを繰り返した部位は、  
瘢痕(はんこん)化といって皮膚と  
皮下組織が非常に硬く固まってし  
まい、完治させるのが難しかったり、  
治療の傷が大きくならざるを得  
なかったりする場合があります。

「形成外科」は皮膚表面を含む  
手術を専門的に扱うことが日常的  
な診療科です。形成外科での粉瘤

Clinic  
Hokkaido

WEB版メディカルガイド  
www.clinichokkaido.net  
クリニック北海道



企画制作/北海道新聞社営業局 広告  
広告のお問合せ・お申し込みは  
(株)弘報案内広告社 ☎011-231-7777

## 病院 訪問 医療法人薬友会 いしやま形成外科クリニック

「できるだけキ  
レイに」「でき  
るだけ痛くなく」をモットー  
に、顔面のけがや体表の傷あとの治療、ほくろ  
やいぼの切除など、体の損傷・変形した部位を  
機能面はもちろん、姿・形を整えながら修復・再  
建を行います。



住 所/札幌市中央区南15条  
西11丁目2-6  
電話番号/011-530-1480  
診察受付/月・火・水・金/9:00~16:00  
木・土 /9:00~11:30  
休 診 日/木曜・第1・3・5土曜午後、  
日・祝・第4土曜休診  
院 長/石山 誠一郎